

輸入牧草用ラップの効果確認試験

JAにいかっぷ

川端 哲雄



試験目的

牧草用輸入ラップフィルムの実用性確認試験

試験作物
及び品種

牧草

試験資材
及び数量(規格)

サイログラス(0.025mm×500cm×1800m) 緑 1本

慣行資材

エスラップグリーン(0.025mm×500cm×1800m) 緑

資材使用期間

9月～11月

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

慣行品は他社の緑色を使用しており、作業中の違いはなかった。フィルムの伸びや糊の強さについても問題なかった。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

9月使用後、11月に開封したが、中の牧草についても違いはなかった。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】慣行品よりも安価である点。

【問題点】どちらも緑色だが、色味が異なる点。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

ラッピング作業中に切れることなどもなかったため、フィルム強度についても問題ない。

モニター感想

慣行品と比較して、作業性や保管状態で違いは見られなかったため、問題なかった。

開封後も中身の牧草も問題なかったため、十分に使用可能なものだと思う。

慣行品より安価で変わりがないため、切り替えるメリットがある。

JA担当者の感想(生産資材課 小山田 氏)

使用感やフィルム・糊の強度について、特段違いは見られなかったため、慣行品から切り替えても問題ないと考えられる。

慣行品は品質が良いが、高価であることが難点であった。

試験品は価格メリットもがあるため、積極的に推進していきたい。

今後の使用について

継続して使用したい。